



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 リオン株式会社

コード番号 6823 URL <http://www.rion.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水健一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事業支援本部長

(氏名) 大内武彦

TEL 042-359-7099

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日

平成27年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	9,060	2.4	888	△8.6	939	△4.4	613	△0.9
27年3月期第2四半期	8,846	1.7	972	7.8	982	8.2	619	13.9

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 666百万円 (△6.1%) 27年3月期第2四半期 709百万円 (22.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	50.11	—
27年3月期第2四半期	51.05	50.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	25,072	16,196	64.6
27年3月期	25,691	15,685	61.0

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 16,196百万円 27年3月期 15,679百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	12.00	—	16.00	28.00
28年3月期	—	15.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,100	1.8	2,500	7.2	2,500	3.6	1,700	19.1	138.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

（注）詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期2Q	12,294,400 株	27年3月期	12,214,400 株
28年3月期2Q	17,136 株	27年3月期	17,136 株
28年3月期2Q	12,248,430 株	27年3月期2Q	12,133,368 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府や日本銀行の経済・金融政策を背景に緩やかな回復基調にあるものの、ユーロ圏や中国の経済動向に対する懸念から、先行きが不透明な状況で推移しました。

このような中、当社グループの業績につきましては、医用検査機器と音響・振動計測器が減収となったものの、補聴器と微粒子計測器の販売が好調に推移したことから、全体では前年同期と比べて増収となりました。一方、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、音響・振動計測器の新製品開発に伴う費用等が増加したことにより、いずれも減益となりました。

当第2四半期累計期間の業績を前年同期と比較しますと、次のとおりとなります。

(金額単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	増減	増減率 (%)
売上高	8,846	9,060	214	2.4
営業利益	972	888	△84	△8.6
経常利益	982	939	△42	△4.4
親会社株主に帰属 する四半期純利益	619	613	△5	△0.9

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(医療機器事業)

補聴器では、消費増税により低下した消費マインドが改善傾向にあることで市場全体が好調に推移したほか、8月に発売した中価格帯の新製品「リオネットプレシアⅡ」が売上に寄与し、消費増税前の売上高水準を上回る結果となりました。医用検査機器では、聴力検査室や電子カルテ関連の販売が前年並みに推移したものの、総合・大学病院への診断用オージオメータ等の高額製品の販売が伸び悩みました。

これらの結果、補聴器の好調な売上が事業全体を牽引し、医療機器事業は前年同期と比べて増収増益となりました。

(環境機器事業)

音響・振動計測器では、国内の自動車関連産業における設備投資が回復しつつあるものの、システム製品など大型案件が少なかったことから低調に推移しました。微粒子計測器では、電子デバイス関連市場において、台湾や韓国を中心とした海外ファウンドリ企業の微細化に伴う設備投資が引き続き活発であったことにより、液中微粒子計の販売が好調に推移しました。

これらの結果、環境機器事業全体では微粒子計測器の売上が好調であったことから、前年同期と比べて増収となりましたが、音響・振動計測器の新製品開発に伴う費用等の増加が影響し、減益となりました。

当第2四半期累計期間のセグメントごとの業績を前年同期と比較しますと、次のとおりとなります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	売上高			営業費用			営業利益		
	27年3月期 第2四半期	28年3月期 第2四半期	増減	27年3月期 第2四半期	28年3月期 第2四半期	増減	27年3月期 第2四半期	28年3月期 第2四半期	増減
医療機器事業	5,465	5,659	193	4,864	4,880	16	601	778	177
環境機器事業	3,380	3,401	21	3,009	3,291	282	371	110	△261
計	8,846	9,060	214	7,873	8,171	298	972	888	△84

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

医療機器事業では、補聴器において引き続き好調を維持することで、消費増税前である前々期の売上高水準を上回るものと見込んでおります。医用検査機器においては、総合・大学病院での設備投資に復調の兆しが見えてきていることから、年度末にかけて診断用オージオメータ等の販売増加が見込まれるほか、耳鼻咽喉科開業医向けオージオメータの買替需要を確実に捕捉することによって、売上高は回復するものと予測しております。

環境機器事業では、音響・振動計測器において、騒音計及び振動計の拡販に注力していくことに加え、今後見込める国内外のシステム製品の大型案件の獲得により、年度末に向けて売上高が増加していくものと見込んでおります。微粒子計測器においては、再生医療分野での気中微粒子計システムの需要が見込まれるほか、電子デバイス関連市場での液中微粒子計の販売が引き続き好調に推移するものと予想しております。

以上のことから、通期の連結業績予想につきましては、補聴器並びに微粒子計測器の販売が下期においても引き続き好調に推移するとともに、医用検査機器と音響・振動計測器の販売が年度末に向けて回復することにより、新製品開発費用等の影響による上期の利益の落ち込みをカバーできるものと見込んでいることから、売上高、利益ともに平成27年4月28日に公表した数値を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,659,614	3,269,578
受取手形及び売掛金	5,968,957	4,891,756
たな卸資産	3,856,808	3,823,587
その他	807,606	796,017
貸倒引当金	△51,891	△60,333
流動資産合計	13,241,094	12,720,607
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,293,406	2,231,585
土地	6,401,614	6,401,614
その他（純額）	992,101	973,660
有形固定資産合計	9,687,121	9,606,860
無形固定資産	571,604	561,505
投資その他の資産		
その他	2,275,314	2,263,222
貸倒引当金	△83,952	△80,002
投資その他の資産合計	2,191,361	2,183,219
固定資産合計	12,450,088	12,351,585
資産合計	25,691,183	25,072,193
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,401,957	1,125,206
1年内償還予定の社債	160,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	775,872	675,772
未払法人税等	386,132	269,752
賞与引当金	852,420	807,628
製品保証引当金	172,147	176,861
返品調整引当金	62,724	61,772
その他	414,163	326,580
流動負債合計	4,225,417	3,523,574
固定負債		
長期借入金	1,111,834	798,598
退職給付に係る負債	2,901,369	2,799,596
その他	1,766,755	1,753,605
固定負債合計	5,779,958	5,351,800
負債合計	10,005,376	8,875,375

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年 3 月31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成27年 9 月30 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 991, 528	2, 014, 613
資本剰余金	2, 415, 027	2, 438, 112
利益剰余金	7, 440, 654	7, 859, 293
自己株式	△10, 138	△10, 138
株主資本合計	11, 837, 070	12, 301, 881
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	360, 976	406, 289
土地再評価差額金	3, 457, 326	3, 461, 418
退職給付に係る調整累計額	23, 944	27, 229
その他の包括利益累計額合計	3, 842, 247	3, 894, 937
新株予約権	6, 488	－
純資産合計	15, 685, 806	16, 196, 818
負債純資産合計	25, 691, 183	25, 072, 193

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 9 月30日)
売上高	8,846,227	9,060,627
売上原価	4,140,236	4,345,767
売上総利益	4,705,990	4,714,859
販売費及び一般管理費	3,733,021	3,825,895
営業利益	972,969	888,963
営業外収益		
受取利息	2,503	2,574
受取配当金	7,746	20,191
受取家賃	14,282	14,361
受取保険金	5,307	8,291
その他	10,190	17,030
営業外収益合計	40,029	62,448
営業外費用		
支払利息	10,833	6,857
貸倒引当金繰入額	7,179	-
その他	12,179	4,628
営業外費用合計	30,192	11,485
経常利益	982,806	939,926
特別利益		
投資有価証券売却益	-	17
新株予約権戻入益	-	1,998
移転補償金	34,694	-
特別利益合計	34,694	2,015
特別損失		
固定資産除却損	2,774	3,025
特別損失合計	2,774	3,025
税金等調整前四半期純利益	1,014,726	938,916
法人税、住民税及び事業税	354,443	283,502
法人税等調整額	40,859	41,617
法人税等合計	395,303	325,120
四半期純利益	619,423	613,796
親会社株主に帰属する四半期純利益	619,423	613,796

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	619,423	613,796
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	77,445	45,313
土地再評価差額金	-	4,091
退職給付に係る調整額	13,041	3,285
その他の包括利益合計	90,486	52,690
四半期包括利益	709,909	666,486
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	709,909	666,486
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,014,726	938,916
減価償却費	282,844	300,838
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,790	4,492
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,742	△44,791
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	8,100	4,714
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△3,621	△952
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△93,082	△96,913
受取利息及び受取配当金	△10,249	△22,765
支払利息	10,833	6,857
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△17
有形固定資産除売却損益 (△は益)	2,774	3,025
売上債権の増減額 (△は増加)	943,077	1,068,400
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△235,076	33,220
仕入債務の増減額 (△は減少)	△227,835	△276,750
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△61,379	△70,650
その他	33,993	79,849
小計	1,667,151	1,927,473
利息及び配当金の受取額	10,247	22,853
利息の支払額	△11,345	△6,932
法人税等の支払額	△640,838	△406,606
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,025,215	1,536,788
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△2,995	△3,803
有形固定資産の取得による支出	△573,366	△159,962
無形固定資産の取得による支出	△149,315	△119,376
投資有価証券の取得による支出	△65,020	-
投資有価証券の売却による収入	4,620	4,809
その他	△10,872	△4,716
投資活動によるキャッシュ・フロー	△796,950	△283,049
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	900,000	-
長期借入金の返済による支出	△439,976	△413,336
社債の償還による支出	△140,000	△80,000
ストックオプションの行使による収入	14,327	41,680
配当金の支払額	△169,697	△194,577
その他	△1,639	△1,345
財務活動によるキャッシュ・フロー	163,014	△647,578
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	391,279	606,161
現金及び現金同等物の期首残高	2,781,160	2,466,702
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,172,439	3,072,863

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,465,725	3,380,502	8,846,227	—	8,846,227
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,465,725	3,380,502	8,846,227	—	8,846,227
セグメント利益	601,686	371,282	972,969	—	972,969

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,659,050	3,401,576	9,060,627	—	9,060,627
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,659,050	3,401,576	9,060,627	—	9,060,627
セグメント利益	778,839	110,123	888,963	—	888,963

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

[関連情報]

製品及びサービスごとの情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位: 千円)

	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	微粒子計測器	合計
外部顧客への売上高	4,349,373	1,116,352	1,979,334	1,401,168	8,846,227

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位: 千円)

	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	微粒子計測器	合計
外部顧客への売上高	4,647,891	1,011,158	1,859,227	1,542,349	9,060,627